中国地域産学官コラボレーションセンター 主要活動報告

平成26年 7月 2日 中国地域産学官コラボレーション会議 (中国地域産学官コラボレーションセンター)

平成26年度 活動計画

- (1) 中国地域産学官コラボレーションシンポジウムの開催
- (2) 中国地域国立5大学連携事業の推進
- (3) 中国・四国地域連携会議(大学人材育成)の推進
- (4) キャンパスベンチャーグランプリ中国の開催
- (5) インテレクチャル・カフェの開催



(1) 中国地域産学官コラボレーションシンポジウムの開催

地域イノベーション創出2014 inとっとり

中国地域の産学官連携活動の深化、発展を図ることを目的に、関係機 目 的 関の活動報告や情報・意見交換を行うシンポジウムを、各県持ち回りで 毎年1回開催する。

日 時 平成26年7月2日(水)

場 (予定)

とりぎん文化会館(鳥取市)

主 な 内 容 (予定)

- 1. 挨拶
- 2. 基調講演
- 3. 産学官連携の先進事例紹介
 - •中国地域外
 - •鳥取県内「学」
- 4. トークセッション





(2)中国地域国立5大学連携事業の推進

H24年度実施の「化学分野」における広域共同研究プロジェクト実現の支援・フォローを引き続き実施

■化学分野の研究テーマ支援・フォローに向けて、化学プロセスへの膜分離利用 技術研究会(第2~4回)を開催予定。

実施回	内。容
第2回	〇気体分離について: 高分子膜 vs. 無機膜(山口大学 喜多教授)
(4月)	〇シリカ膜の作製と気体分離への応用(広島大学 都留教授)
第3回(6月)	〇浸透気化分離について:高分子膜 vs.無機膜(山口大学 喜多教授) 〇シリカおよびハイブリッド膜の開発と浸透気化分離への応用(広島大学 都留教授)
第4回 (8月)	○無機およびハイブリッド膜によるナノ濾過および逆浸透分離への応用 (広島大学 都留教授) ○炭素膜の作製と気体分離・浸透気化分離への応用(山口大学 喜多教授)

■その他, 化学分野で広域共同研究3テーマの研究会具体化に向けた支援, フォロー



(3)中国・四国地域連携会議(大学人材育成)の推進

目 的

大学,産業界の緊密な連携のもとに,就業力育成の観点から大学教育を点検・改善し,産業界等のニーズに応えうる人材養成を推進する。

< 文科省「産業界等のニーズに対応した教育改善·充実体制整備事業」の一環>

実施予定

- 平成25年度実施の「就業能力形成に関する調査結果」をもとに、大学側が実施するキャリア教育改善等に関する支援を引き続き実施
- 平成26年度は、本調査結果をもとに大学側が実施する"モデルキャリア教育"を支援

産業界からの提言

- -企業ニーズ等に対応した大学·短大教育の改善方向=
- ①企業で役立つ「専門知識・技能」や「幅広い知識・教養」の養成
- ②「外国語能力」や「プレゼンテーション・討議技術」等のコミュニケーションスキルの養成
- ③「基本的なマナー・礼儀・態度」や「社会ルール・規則・約束」等の社会規範の養成
- ④「論理的」・「積極性・チャレンジ精神」に関わる資質・能力の養成
- ⑤実践的教育や体験学習等の充実



(4) キャンパスベンチャーグランプリ中国の開催

第13回 キャンパスベンチャーグランプリ(CVG)中国

目的



学生のビジネス・起業家精神を高揚し、創造性・チャレンジ精神に富む人材を育成する。

実施予定

9月 ビジネスアイデア創出・プラン作成セミナー

CVG募集開始(10月末募集〆切)

11月 書類審査・プランの絞り込み

12月 最終審査会

1月 表彰式

運営体制

<主催> キャンパスベンチャーグランプリ(CVG)中国実行委員会

【実行委員長】山下 隆(中国経済連合会会長)

< 共催> 中国経済連合会, 中国地域産学官コラボレーション会議 中国四国産業人クラブ. 日刊工業新聞社



(5) インテレクチャル・カフェの開催

目的

広島地域における大学の研究者と産業界・金融機関・行政等が交流し、新技術・新製品の開発や新事業を生み出すネットワークを形成する。

実施予定

- ■下記2回を開催する予定
- ①産業技術総合研究所中国センターの「技術交流サロン」の共催で実施 ⇒話題提供(1時間)+交流会(1時間)の構成とする。

(H25年度と同様)

- ②大学の「新技術説明会」と共催で開催
 - ⇒2~4会場で、分野毎に新技術を各大学の研究者が紹介(半日)
 - +講演会(1時間)+交流会(1時間)の構成とする。

